

- 問1 当時の社会では、「白河の清きに魚の住みかねて 元の濁りの田沼恋しき」という、松平定信の政治を風刺した狂歌が流行しました。この歌が詠まれた背景として、松平定信が行った「寛政の改革」の内容について正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 武士の士気を高めるため、聖堂学問所において朱子学以外の講義を禁止した。
 2. 幕府の財政を立て直すため、株仲間を積極的に奨励して運上金を徴収した。
 3. 極端な動物愛護を命じる「生類憐みの令」を出し、違反者を厳しく処罰した。
 4. 財政難を補うため、金銀の含有量を減らした質の悪い貨幣を大量に発行した。
- 問2 江戸時代の全国の大名家配置を記した資料を分析すると、東北、四国、九州などの日本の縁辺部には、特定のグループの大名が多く配置されていることがわかります。幕府が、関ヶ原の戦い前後から従った「外様大名」を、このように江戸から遠い場所に配置した主な理由として適切なものはどれですか。 (2021年 和歌山公立入試 類似)
1. キリスト教の布教を促進させるため、あえて海外に近い地域を領地として与えたから。
 2. 万が一反乱を起こした場合でも、江戸への進撃を遅らせるなどの安全保障上の措置をとったから。
 3. 徳川氏との親密な関係を考慮し、豊かな鉱山資源が多い地方の統治を優先的に任せただから。
 4. 江戸周辺の防衛を強化するため、戦術に優れた有力な大名を意図的に集めたから。
- 問3 1873年にウィーンで開催された万国博覧会に関連する記述において、18世紀末に世界で最も早く産業革命を実現し、高度な技術力を披露した国が登場します。この国の首都として適切な都市名を次から選びなさい。 (2021年 京都公立入試 類似)
1. ロンドン
 2. パリ
 3. ベルリン
 4. ローマ
- 問4 日本の伝統文化が成立・大成した時期と、それに関わった人物や文化の組み合わせについて、時代順に正しく並んでいるものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 観阿弥・世阿弥による能楽の完成（室町時代）→ 千利休によるわび茶の完成（安土桃山時代）→ 近松門左衛門による歌舞伎や人形浄瑠璃の発展（江戸時代）
 2. 千利休によるわび茶の完成（安土桃山時代）→ 観阿弥・世阿弥による能楽の完成（室町時代）→ 近松門左衛門による歌舞伎や人形浄瑠璃の発展（江戸時代）
 3. 観阿弥・世阿弥による能楽の完成（室町時代）→ 近松門左衛門による歌舞伎や人形浄瑠璃の発展（江戸時代）→ 千利休によるわび茶の完成（安土桃山時代）
 4. 近松門左衛門による歌舞伎や人形浄瑠璃の発展（江戸時代）→ 観阿弥・世阿弥による能楽の完成（室町時代）→ 千利休によるわび茶の完成（安土桃山時代）
- 問5 1637年、九州の島原半島や天草諸島において、領主による過酷な年貢の取り立てやキリスト教への厳しい弾圧に対して、農民やキリスト教の信者らが起こした大規模な一揆を何というか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
1. 島原・天草一揆
 2. 加賀の一向一揆
 3. 正長の徳政一揆
 4. 山城の国一揆
- 問6 江戸時代後期の化政文化において、滝沢（曲亭）馬琴によって著された長編の読本（小説）はどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 南総里見八犬伝
 2. 源氏物語
 3. 徒然草
 4. 東海道中膝栗毛
- 問7 江戸時代の政治改革とその主導者、および幕末の動乱へ至る歴史的な流れを整理したとき、時系列として適切な記述を選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 徳川吉宗が享保の改革で実利的な学問を奨励した後、松平定信が寛政の改革を行い、水野忠邦が天保の改革を断行した。その後、ペリーの来航により日本は開国へと向かった。
 2. 松平定信による寛政の改革が失敗した直後に徳川吉宗が将軍となり、その後に水野忠邦が天保の改革を行い、最後にペリーが来航して開国した。
 3. 徳川吉宗が享保の改革を行った後、水野忠邦による天保の改革、松平定信による寛政の改革と続き、それらの改革がすべて終わった直後にペリーが来航した。
 4. 水野忠邦が天保の改革で株仲間の解散を命じた後、松平定信が寛政の改革を行い、最後に徳川吉宗が享保の改革を行ったことで江戸幕府の支配体制が完成した。
- 問8 徳川吉宗による享保の改革期において、幕府の年貢収納高が右肩上がりに増加している一方で、都市部での米価は大幅に下落する傾向にありました。このような状況が幕府や武士に与えた影響と、それに対してとられた政策の背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山口公立入試 類似)
1. 米の供給過剰によって米価が下がると、米を売って生活費を得ていた武士が困窮したため、幕府は米価を上げる目的で市場の整備や調整を行った。
 2. 米の不作によって価格が高騰し、都市部で打ちこわしが頻発したため、幕府は米の流通を制限して価格を無理やり引き下げようとした。
 3. 貨幣の質を落としたことで物価全体が上昇したため、米の価値が相対的に低くなり、幕府は質の高い貨幣に戻すことで物価の安定を図った。
 4. 定免法の導入により年貢収入が安定しなくなったため、幕府は米の代わりに商品作物の栽培を奨励して農民の収入を増やそうとした。
- 問9 江戸時代中期に松平定信が行った寛政の改革では、学問や出版、人々の生活に対して厳しい統制が行われました。当時詠まれた「白河の清きに魚のすみかねて もとの濁りの田沼恋しき」という狂歌において、当時の人々が抱いていた感情や背景として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 歴史公立入試 類似)
1. あまりに厳格な風紀の取り締まりや出版統制が行われ、生活が息苦しくなったことへの反感
 2. 役人の汚職が横行した田沼意次の政治に戻してほしいという、幕府全体の腐敗を正そうとする願い
 3. 生活の困窮を救うための積極的な公共事業が不足しており、経済の活性化を求める声
 4. 飢饉への対策が不十分であり、米の価格を安定させるための強力な指導力を期待する思い
- 問10 江戸時代初期に行われた朱印船貿易の仕組みについて、正しく説明しているものはどれか。 (2022年 徳島公立入試 類似)
1. 幕府が発行した朱印状を携えた船が、東南アジアとの間で貿易を行った。
 2. 明の皇帝から与えられた符節を使い、倭寇と区別して貿易を行った。
 3. キリスト教の布教を伴い、ポルトガルやスペインの船が日本に渡来した。
 4. 薩摩藩の支配のもと、琉球王国を介して中国との間で行われた。
- 問11 18世紀後半、老中の松平定信が主導した「寛政の改革」において、飢饉（ききん）などの非常時に備えるため、諸大名に対して石高1万石につき50石の米を貯蔵させた制度を何といいますか。 (2016年 大阪公立入試 類似)
1. 囲米
 2. 棄捐令
 3. 株仲間
 4. 目安箱
- 問12 江戸幕府は大名を徳川氏との親疎の度合いによって「親藩」「譜代」「外様」の3つに分類して統制しました。このうち、関ヶ原の戦いより後に徳川氏に従った、将軍家との縁故が薄い大名を何と呼びますか。 (2022年 島根公立入試 類似)
1. 親藩
 2. 譜代大名
 3. 外様大名
 4. 旗本

答え合わせ・解説

問1	答え 1 武士の士気を高めるため、聖堂学問所において朱子学以外の講義を禁止した。	狂歌にある「白河」は白河藩主であった松平定信を指し、「清き」は彼の厳格な政治姿勢を象徴しています。定信は「寛政異学の禁」として、幕府の学問所で朱子学以外の講義を禁じるなど、武士の思想統制を強めました。こうした息苦しいほどの潔癖な政治が、利権はあったものの景気が良かった田沼意次時代（濁りの田沼）を懐かしむ風潮を生みました。
問2	答え 2 万が一反乱を起こした場合でも、江戸への進撃を遅らせるなどの安全保障上の措置をとったから。	外様大名は、徳川氏との主従関係の歴史が浅く、幕府にとって潜在的な脅威となる可能性があります。そのため、將軍のいる江戸から物理的に距離を置いた場所に領地を配置し、さらに外様大名同士の領地の間に譜代大名を配置するなどして、反乱や共謀を困難にする軍事・政治的な計算がなされていました。
問3	答え 1 ロンドン	世界で最初に産業革命を成し遂げたのはイギリスです。その首都であるロンドンは、工業化による都市への人口集中が進み、世界の経済・政治の中心地として発展しました。イギリスは19世紀半ばには「世界の工場」と呼ばれるほどの圧倒的な工業力を誇りました。
問4	答え 1 観阿弥・世阿弥による能楽の完成（室町時代）→ 千利休によるわび茶の完成（安土桃山時代）→ 近松門左衛門による歌舞伎や人形浄瑠璃の発展（江戸時代）	室町時代に足利義満の保護を受けた観阿弥・世阿弥が能楽を大成させ、その後の安土桃山時代には千利休が茶の湯（わび茶）を完成させました。さらに江戸時代になると、近松門左衛門が脚本を手がけたことで、歌舞伎や人形浄瑠璃が庶民の娯楽として大きく発展しました。この時代の流れを把握することが重要です。
問5	答え 1 島原・天草一揆	この一揆は江戸幕府を揺るがす最大規模の内乱となりました。この後、幕府はキリスト教の禁止を徹底するため、ポルトガル船の来航禁止や鎖国の完成へと政策を強めていくこととなります。選択肢にある「加賀の一向一揆」は室町時代に浄土真宗の門徒が起こしたものです。
問6	答え 1 南総里見八犬伝	江戸時代後期、江戸の町人を中心に栄えた化政文化では、貸本屋などを通じて多くの文学作品が読まれました。滝沢馬琴は勧善懲悪をテーマにした『南総里見八犬伝』を著し、人気を博しました。「源氏物語」は平安時代の紫式部、「徒然草」は鎌倉時代の兼好法師の作品であり、「東海道中膝栗毛」は同じ化政文化の十返舎一九による作品です。
問7	答え 1 徳川吉宗が享保の改革で実利的な学問を奨励した後、松平定信が寛政の改革を行い、水野忠邦が天保の改革を断行した。その後、ペリーの来航により日本は開国へと向かった。	江戸幕府の改革は、1720年代の「享保の改革（徳川吉宗）」、1780年代末からの「寛政の改革（松平定信）」、1840年代の「天保の改革（水野忠邦）」という順で、約50年程度の間隔を空けて実施されました。天保の改革の失敗後、1853年にペリーが来航し、日本はそれまでの鎖国政策を改めて開国へと踏み出すことになります。それぞれの改革が当時の社会問題（飢饉や物価高騰）に対処しようとした背景を理解することが重要です。
問8	答え 1 米の供給過剰によって米価が下がると、米を売って生活費を得ていた武士が困窮したため、幕府は米価を上げる目的で市場の整備や調整を行った。	当時の武士は農民から年貢として徴収した米を市場で換金して生活していたため、米の値段が下がることは実質的な収入の減少を意味しました。享保の改革によって年貢の取れ高は増えましたが、市場に米があふれた（供給過剰）ことで「米安・諸色高（米以外の物価が高い状態）」を招き、武士の財政を圧迫しました。このため、徳川吉宗は米価を引き上げるための市場介入を余儀なくされました。
問9	答え 1 あまりに厳格な風紀の取り締まりや出版統制が行われ、生活が息苦しくなったことへの反感	松平定信は、田沼意次の時代の賄賂政治や風紀の乱れを正そうと、質素倹約を強制し、厳しい出版統制や「寛政異学の禁」による思想統制を行いました。しかし、このあまりに清廉潔白で厳格な政治は、民衆にとって非常に窮屈なものでした。狂歌にある「白河」は定信の領地であった白河藩（および定信本人）を指し、「濁りの田沼」は賄賂政治で批判されたものの経済的には活気があった田沼意次の時代を指しています。魚が清流では住みづらいのと同様に、人々は自由が制限された定信の政治に反発し、かつての緩やかな時代を懐かしんだことが表現されています。
問10	答え 1 幕府が発行した朱印状を携えた船が、東南アジアとの間で貿易を行った。	徳川家康は海外貿易を奨励し、渡航の安全を保証するために「朱印状」を与えた商船に限って貿易を認めました。選択肢にある明との勘合貿易や、キリスト教布教を伴った南蛮貿易とは、時代背景や貿易を管理する主体の仕組みが異なります。
問11	答え 1 困米	松平定信は天明の飢饉による深刻な食糧不足を教訓とし、自治組織に「七分積金」を命じるとともに、大名には「困米」として米の備蓄を義務付けました。これにより、将来の凶作や災害に対する備えを強化しようとしたしました。
問12	答え 3 外様大名	江戸幕府を開いた徳川家康は、関ヶ原の戦いを境に大名を区別しました。戦以前から徳川氏に仕えていた大名を譜代大名、戦以後に従った大名を外様大名としました。外様大名は將軍家とのつながりが薄いため、幕政の重要な役職からは排除される傾向にありました。

江戸時代プリント		名前		
問1	江戸時代、幕府の財政難を解決する手段として、貨幣に含まれる金の割合をそれまでの約84%から約57%へと大幅に引き下げた「元禄小判」を新たに発行した、江戸幕府第5代将軍の名前を答えなさい。 （2019年 秋田県公立入試 類似）			
	1. 徳川家康	2. 徳川家光	3. 徳川綱吉	4. 徳川吉宗
問2	1635年に出された法令の抜粋において、大名が江戸と領地を1年おきに行き来することや、軍事力の増強につながる大型の船を建造することを禁止する規定が記されています。このうち、大名の経済力を削り、幕府への反乱を抑止するために制度化された仕組みはどれですか。 （2022年 岡山公立入試 類似）			
	1. 参勤交代	2. 門地制	3. 知行制	4. 検地
問3	1600年の関ヶ原の戦いで勝利を取めた後、1603年に征夷大將軍に任命されて江戸幕府を開き、死後は栃木県にある日光東照宮に神としてまつられた人物は誰か。 （2020年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 徳川家康	2. 源頼朝	3. 足利尊氏	4. 坂上田村麻呂
問4	江戸時代、田沼意次の政治による社会の混乱や腐敗を立て直すために老中に就任し、質素儉約を強調した「寛政の改革」を断行した人物を選びなさい。 （2017年 静岡公立入試 類似）			
	1. 松平定信	2. 水野忠邦	3. 徳川吉宗	4. 井伊直弼
問5	江戸幕府の三代将軍徳川家光の時代に制度化された、大名が1年おきに領地と江戸を往復する「参勤交代」の主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 大名に多額の旅費や滞在費を負担させることで経済力を削ぎ、幕府への反乱を防ぐため	2. 江戸の進んだ文化を全国に広め、地方の生活水準を向上させるため	3. 大名の領地経営を幕府が直接代行し、全国の検地を円滑に進めるため	4. 全国交通網を整備することで、大名による海外貿易を奨励するため
問6	江戸時代中期、幕府の財政難を解決するために行われた長崎貿易に関する政策について、新井白石と田沼意次の手法の違いを説明したものとして適切なものはどれですか。 （2026年 青森公立入試 類似）			
	1. 新井白石は金・銀の国外流出を防ぐために貿易額を制限し、田沼意次は銅や俵物の輸出を拡大することで幕府の収入を増やそうとした。	2. 新井白石は長崎貿易を完全に禁止して自給自足を目指し、田沼意次はキリスト教の布教を認めることでヨーロッパ諸国との貿易を再開した。	3. 新井白石は積極的な輸出によって海外の銀を取り込み、田沼意次は鎖国体制を完成させるためにオランダ船の来航を制限した。	4. 新井白石は株仲間の結成を奨励して商業を統制し、田沼意次は農村の復興を最優先して長崎貿易を縮小させた。
問7	ユネスコの世界遺産「パリのセーヌ河岸」の一部として登録されている、歴史的な広場について説明した文として正しいものを、次のうちから選びなさい。この広場には、19世紀にエジプトから贈られた巨大な石柱（オベリスク）が中央に立ち、周囲を壮麗な石造りの建物が囲む、開かれた空間が特徴となっています。 （2025年 山梨公立入試 類似）			
	1. フランス革命の舞台となり、国王などの公開処刑が行われたコンコルド広場である。	2. 大航海時代の拠点となり、リスボンのベレンの塔に隣接する広場である。	3. アンコール・ワットの遺跡群を代表する、石造寺院の正面に広がる空間である。	4. ナポレオンの勝利を記念して造られた、凱旋門を中心とするエトワール広場である。
問8	日本の歴史区分において、鎌倉幕府や室町幕府が成立し、武士による政治が行われた時期から、戦国大名が各地で争った時代までを指す名称として適切なものはどれか。 （2024年 滋賀公立入試 類似）			
	1. 古代	2. 中世	3. 近世	4. 近代
問9	長崎の出島において、1641年から幕末の開国に至るまで約200年間にわたり、ヨーロッパで唯一日本との通商を継続した国を次から選びなさい。 （2017年 長崎県公立入試 類似）			
	1. オランダ	2. フランス	3. ロシア	4. アメリカ
問10	18世紀後半にフランス革命が起こる中で、国民議会が採択した、自由・平等・国民主権・私有財産の不可侵などをうたった宣言を何といいますか。 （2020年 佐賀公立入試 類似）			
	1. 権利の章典	2. 独立宣言	3. 人権宣言	4. マグナ・カルタ
問11	19世紀前半、日本近海にロシアやイギリスなどの船が頻繁に現れるようになった情勢を受け、1825年に江戸幕府が発令した法令について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 （2019年 徳島公立入試 類似）			
	1. 日本沿岸に接近する外国船を見つけた場合、その理由を問わず砲撃して追い払うよう命じた。	2. 清（中国）とオランダ以外の国々との貿易を一切禁止し、日本人の海外渡航も制限した。	3. 漂着した外国船に対して、人道的観点から燃料や食料、水などを与えて帰国させるよう命じた。	4. 朝鮮からの使節である通信使の来日を祝い、平和的な外交関係を維持することを定めた。
問12	1643年に江戸幕府が出した、豊かな百姓が土地を買い集める一方で、貧しい百姓が土地を売却して没落することを防ぐための法令を何というか。 （2026年 岐阜公立入試 類似）			
	1. 田畑売買禁止令	2. 検地	3. 刀狩り	4. 武家諸法度
問13	滋賀県彦根市の中心部を示した地形図では、彦根城跡を囲む多重の堀が描かれており、その南側に位置する本町から栄町にかけてのエリアには寺院を示す「卍」の地図記号が密集しています。このような城下町が形成されるきっかけとなった、1600年に起きた戦いを選べ。 （2025年 岡山公立入試 類似）			
	1. 関ヶ原の戦い	2. 応仁の乱	3. 長篠の戦い	4. 戊辰戦争
問14	近世の琉球王国では独自の文学文化が発展しました。その代表的な形式で、恩納ナビなどの女性歌人が活躍し、「八・八・八・六」の合計30音を基本として構成される定型詩を何といいますか。 （2022年 沖縄公立入試 類似）			
	1. 琉歌	2. 川柳	3. 狂歌	4. 組踊

答え合わせ・解説

問1	答え 3 徳川綱吉	江戸幕府の第5代将軍である徳川綱吉は、寺社の造営や災害復旧などによる支出増で悪化した幕府財政を補うため、勘定吟味役の荻原重秀の建言を容れて貨幣改鑄を行いました。金の含有量を減らした貨幣を大量に発行することで、その差益（通貨発行益）を幕府の収入としましたが、市場に流通する貨幣量が増えたことで急激な物価上昇を招く結果となりました。
問2	答え 1 参勤交代	徳川家光は武家諸法度を改訂し、参勤交代を制度化しました。これにより、大名は江戸と領地の往復に多額の費用を負担し、さらに妻子を人質として江戸に住まわせる必要があったため、幕府に対して反抗する経済的・心理的な余裕を奪われることとなりました。また、500石積み以上の大型船の建造を禁じることで、大名の海上戦力を制限する措置も同時に取られていました。
問3	答え 1 徳川家康	1603年に初代将軍に就任して江戸幕府の基礎を築いた人物です。死後は「東照大権現」という神号を与えられ、彼を祀るために造営された日光東照宮は、豪華な装飾が施された建築群が国宝に指定されています。
問4	答え 1 松平定信	田沼意次が商業を重視したことで起きた賄賂などの腐敗や、飢饉による社会不安を受け、徳川家斉の時代の老中として起用されたのが松平定信です。彼は祖父である徳川吉宗の政治を理想とし、厳しい統制と質素倹約を柱とする寛政の改革を進めました。
問5	答え 1 大名に多額の旅費や滞在費を負担させることで経済力を削ぎ、幕府への反乱を防ぐため	参勤交代は、大名に江戸と領地を往復させ、さらに妻子を江戸に人質として住まわせる制度です。この制度により大名は多大な出費を強いられ、軍資金を蓄える余裕を奪われました。これにより、大名が幕府に反旗を翻すことを防ぐ政治的な狙いがありました。
問6	答え 1 新井白石は金・銀の国外流出を防ぐために貿易額を制限し、田沼意次は銅や俵物の輸出を拡大することで幕府の収入を増やそうとした。	江戸時代の長崎貿易では、輸入の対価として金や銀が大量に流出していました。新井白石は「海舶互市新例」を定めて貿易船の数や取引額を制限し、流出を食い止める「抑制」の政策をとりました。一方、田沼意次は、国内で生産された銅や「俵物（いりこ、干しアワビ、フカヒレ）」を積極的に輸出することで外貨を得ようとする「拡大」の政策を取り、商業的な利益を財政再建に利用しようとしてしました。
問7	答え 1 フランス革命の舞台となり、国王などの公開処刑が行われたコンコルド広場である。	セーヌ川沿いの歴史的景観は世界遺産に登録されており、中でもコンコルド広場は重要な史跡です。中央のオペリスクは古代エジプトのルクソール神殿から運ばれたもので、かつての凄惨な処刑場としての面影を消し、現在はパリの都市美を象徴する観光名所となっています。他の選択肢にあるアンコール・ワットや大航海時代の記述は、フランスの歴史的背景とは異なります。
問8	答え 2 中世	日本の歴史では、律令国家が形成された古代の後に、武士が政治の実権を握り始めた鎌倉幕府の成立から室町幕府、そして戦国時代までを「中世」と区分します。この時期は守護や地頭が土地を管理し、封建的な主従関係が社会の基盤となっていました。
問9	答え 1 オランダ	江戸幕府は、島原・天草一揆の後にキリスト教の禁止をより徹底するため、布教活動と強く結びついていたポルトガルを追放しました。これに対し、貿易による利益を優先し、幕府のキリスト教禁止政策に協力する姿勢を見せたこの国のみが、長崎の出島という限定された場所で貿易を継続することができました。
問10	答え 3 人権宣言	1789年、バスティーユ牢獄の襲撃に始まるフランス革命の最中に、国民議会によって採択されました。アメリカ独立宣言の影響を受けつつ、封建的な身分制を否定し、近代民主主義の基本原則を確立した重要な文書です。
問11	答え 1 日本沿岸に接近する外国船を見つけた場合、その理由を問わず砲撃して追い払うよう命じた。	18世紀後半から19世紀にかけて、ロシア、イギリス、アメリカなどの外国船が日本近海に現れ、通商を求めるようになりました。これに対し江戸幕府は、国防を強化するために「異国船打払令（無二念打払令）」を出し、理由を問わず砲撃するという強硬な姿勢を示しました。しかし、のちにアヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知ると、幕府は方針を転換し、1842年には薪水給与令を出して、漂着した船に燃料や食料を与えるよう改めました。
問12	答え 1 田畑売買禁止令	江戸幕府は、農民の間で貧富の差が広がり、没落する農民が増えることを防ごうとしました。農民が土地を失うと、幕府の財政基盤である年貢の徴収に支障が出るため、永代（永久）にわたって田畑を売買することを禁止しました。検地は土地の調査、刀狩りは武器の没収を指すため、土地売買の制限とは異なります。
問13	答え 1 関ヶ原の戦い	1600年に起きた関ヶ原の戦いで勝利した徳川家康は、各地の領地の再編を行いました。その過程で彦根山の地形を利用した彦根城の築城が開始され、軍事的な防衛機能を備えた城下町が整備されました。地図上で「卍」の記号が密集しているのは、当時の寺院配置が現在まで残っているためです。
問14	答え 1 琉歌	琉球独自の文学形式である琉歌は、日本の和歌（五・七・五・七・七）とは異なる音数律を持ち、主に「八・八・八・六」の四句で詠まれます。近世琉球では恩納ナビなどの優れた歌人が現れ、感情豊かな作品を多く残しました。三線の演奏に合わせて歌われることも多く、琉球の精神文化を象徴する文芸です。

- 問1 16世紀末から19世紀後半にかけての日本の歴史において、江戸時代に上方を中心に栄えた町人文化の説明として最も適切なものはどれですか。
(2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|----------------------------------|
| 1. 近松門左衛門が、三味線の音色に合わせて演じられる人形浄瑠璃の脚本を手がけた。 | 2. 紫式部が、宮中の貴族の生活や心情を描写した源氏物語を著した。 | 3. 兼好法師が、日々の生活で感じたことを記した随筆である徒然草を執筆した。 | 4. 国ごとの産物や地形、伝承などをまとめた風土記が編集された。 |
|---|-----------------------------------|--|----------------------------------|
- 問2 江戸時代後期、幕府の権威を回復するために行われた「天保の改革」を主導した老中是谁ですか。
(2022年 大阪公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 水野忠邦 | 2. 松平定信 | 3. 田沼意次 | 4. 井伊直弼 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 江戸時代後期に発達した工場制手工業（マニュファクチュア）の特徴について、それ以前に主流であった「問屋制家内工業」と比較した説明として最も適切なものはどれですか。
(2018年 岐阜公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 資本家が工場などの施設を建て、雇った労働者を一箇所に集めて組織的に生産を行った。 | 2. 商人が農家に原料や道具を貸し出し、農民が自分の家で農作業の合間に製品を作った。 | 3. 蒸気機関などの大型機械を導入し、人の手に頼らない自動的な大量生産を実現した。 | 4. 村全体で生産を管理し、出来上がった製品を幕府や藩がすべて買い取る制度であった。 |
|---|--|---|--|
- 問4 江戸幕府がキリスト教の禁教と対外貿易の統制を強化していく過程において、1637年に発生した島原・天草一揆は大きな転換点となりました。この一揆の鎮圧から2年後、キリスト教の布教を防ぐ目的で幕府が行った措置として、最も適切なものはどれか答えなさい。
(2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. ポルトガル船の来航を禁止し、鎖国の体制をほぼ完成させた | 2. フランシスコ・ザビエルを追放し、キリスト教を初めて禁止した | 3. アメリカのペリーによる開国要求を受け入れ、日米和親条約を結んだ | 4. 朱印船貿易を奨励し、東南アジア各地に日本町を形成させた |
|--------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
- 問5 16世紀半ばから17世紀半ばにかけての日本の対外関係における出来事のうち、時期の古いものから順に正しく並んでいるものはどれですか。
(2024年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 種子島への鉄砲伝来 → 天正遣欧少年使節の派遣 → 朱印船貿易の開始 → オランダ商館の出島移転 | 2. 天正遣欧少年使節の派遣 → 種子島への鉄砲伝来 → 朱印船貿易の開始 → オランダ商館の出島移転 | 3. 種子島への鉄砲伝来 → 朱印船貿易の開始 → 天正遣欧少年使節の派遣 → オランダ商館の出島移転 | 4. 朱印船貿易の開始 → 種子島への鉄砲伝来 → 天正遣欧少年使節の派遣 → オランダ商館の出島移転 |
|---|---|---|---|
- 問6 江戸時代の日本と朝鮮の関係について、貿易や拠点のあり方を説明した文として正しいものはどれですか。
(2016年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 朝鮮の釜山に倭館と呼ばれる施設が置かれ、対馬藩が窓口となって貿易が行われた。 | 2. 長崎の出島に朝鮮の商人が来航し、オランダや清（中国）と同様に幕府が直接管理する貿易が行われた。 | 3. 対馬に朝鮮館と呼ばれる施設が置かれ、そこを拠点に朝鮮の商人と日本の商人が自由に取引を行った。 | 4. 薩摩藩が朝鮮を服属させ、那覇に置かれた施設を通じて日本への朝貢貿易を強いた。 |
|---|--|---|---|
- 問7 江戸時代中期、儒教や仏教といった外来の教えが普及する前の、日本古来の精神や文化を明らかにしようとする「国学」という学問が盛んになりました。この国学を大成させ、30年以上の歳月をかけて日本最古の歴史書を注釈した『古事記伝』を著した人物は誰ですか。
(2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------|---------|
| 1. 本居宣長 | 2. 松尾芭蕉 | 3. 契沖 | 4. 塙保己一 |
|---------|---------|-------|---------|
- 問8 江戸時代の田沼意次による政治改革において、商工業者の組織である「株仲間」を奨励・公認した主な目的として最も適切な説明を次の中から選びなさい。
(2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 商人に独占的な営業権を与えて保護する代わりに、彼らから税を徴収して幕府の財政収入を増やすため。 | 2. 農村から都市へ流入した人口を元の農村へ戻し、農業生産を回復させて年貢収入を安定させるため。 | 3. 物価の高騰を抑えるために、商人の独占による流通の滞りを解消し、自由な商売を促進させるため。 | 4. 外国との貿易を制限し、金や銀が海外へ流出するのを防ぐために、特定の商人だけに貿易を許可するため。 |
|--|--|--|---|
- 問9 伊能忠敬が岩手県の沿岸部を含む日本全国で行った、地図作成のための活動内容として最も適切なものはどれですか。当時の記録資料や各地に残る記念碑から読み取れる状況に基づいて選びなさい。
(2020年 愛知公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 各地の藩が作成した古地図を幕府の資料室でつなぎ合わせた。 | 2. 実際に現地を歩き、測量器具を用いて距離や方位を細かく測定した。 | 3. 富士山などの高い山に登り、遠くに見える海岸線の形を写生した。 | 4. オランダから輸入された世界地図を日本語に翻訳・模写した。 |
|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
- 問10 1792年にロシアのラクスマンが根室へ来航し通商を求めて以降、日本近海にはイギリスやアメリカなどの外国船が頻繁に現れるようになりました。これに対し、1825年に江戸幕府が発令した、中国（清）やオランダ以外の外国船が日本の沿岸に近づいた際、ためらわずに砲撃して追い払うことを命じた法令を選びなさい。
(2017年 沖縄公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 1. 異国船打払令 | 2. 薪水給与令 | 3. 生類憐みの令 | 4. 武家諸法度 |
|-----------|----------|-----------|----------|
- 問11 享保の改革において、幕府の財政難を解決するために行われた政策の背景と内容についての説明として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|
| 1. 生類を憐れむ法令を出し、仏教の教えに基づいた慈悲深い政治を目指した。 | 2. 年貢の徴収方法を、その年の作物に関わらず一定の額を納めさせる「定免法」に改め、収入の安定を図った。 | 3. 物価高騰の原因は商人の独占にあると考え、それまで認められていた株仲間を解散させた。 | 4. 参勤交代の制度を廃止することで、大名の財政負担を軽減し、幕府への忠誠を高めようとした。 |
|---------------------------------------|--|--|--|
- 問12 江戸時代の民衆支配に関する説明として、制度の目的と内容が正しく組み合わされているものはどれですか。
(2025年 岐阜公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 農民同士に連帯責任を負わせる五人組を組織し、年貢の確実な徴収やキリシタンの摘発、犯罪の防止を図った。 | 2. 武家諸法度を制定することで、農民が武器を持つことを禁じ、一揆を未然に防ぐとともに身分を固定した。 | 3. 御成敗式目を作成し、農民の土地所有権を明確に認めることで、農業生産力の向上と村の自治を促した。 | 4. 朱印船貿易を奨励することで、有力な農民に海外との取引を認め、幕府の財政を潤そうとした。 |
|---|---|--|--|
- 問13 江戸時代初期、徳川家康は西国大名や商人らに海外渡航を許可する「朱印状」という証書を与え、東南アジア諸国との貿易を積極的に行わせました。このように、幕府公認の許可証を携えた船によって行われた貿易を何といいますか。
(2019年 高知公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 朱印船貿易 | 2. 勘合貿易 | 3. 南蛮貿易 | 4. 日宋貿易 |
|----------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 近松門左衛門が、三味線の音色に合わせて演じられる人形浄瑠璃の脚本を手がけた。	江戸時代の元禄文化期には、大坂や京都といった上方を中心に、経済力をつけた町人を担い手とする文化が発達しました。近松門左衛門は、義理や人情、実際に起きた心中事件などを題材に人形浄瑠璃の脚本を書き、人気を博しました。他の選択肢の源氏物語は平安時代、徒然草は鎌倉時代、風土記は奈良時代の文化であり、時代が異なります。
問2	答え 1 水野忠邦	1841年から始まった天保の改革では、幕府の支配力を強めるために質素倹約の強制や、物価抑制を目的とした株仲間の解散など、厳格な統制政治が行われました。松平定信は寛政の改革、田沼意次は商業を重視した政治、井伊直弼は幕末の大老として知られています。
問3	答え 1 資本家が工場などの施設を建て、雇った労働者を一箇所に集めて組織的に生産を行った。	問屋制家内工業は農民が自宅で副業として行う形態でしたが、工場制手工業は資本家が管理する場所に労働者を「雇う」形へと変化した点が重要です。一箇所に集まることで、各工程の作業員が連携して働く分業体制が容易になりました。なお、機械を導入して大量生産を行うのは明治時代以降の「工場制機械工業」です。
問4	答え 1 ポルトガル船の来航を禁止し、鎖国の体制をほぼ完成させた	島原・天草一揆によりキリスト教徒の結束力に脅威を感じた江戸幕府は、禁教を徹底するため、1639年にポルトガル船の来航を禁止しました。これにより、貿易相手をオランダと中国（清）に限定し、窓口を長崎の出島などに絞る「鎖国」の体制が確立されました。選択肢にあるザビエルは戦国時代の人物、ペリーは幕末の人物であり、時代背景が異なります。
問5	答え 1 種子島への鉄砲伝来 → 天正遣欧少年使節の派遣 → 朱印船貿易の開始 → オランダ商館の出島移転	1543年の種子島への鉄砲伝来により、戦国時代の戦術が大きく変化しました。その後、安土桃山時代の1582年に九州のキリシタン大名によって天正遣欧少年使節がローマへ派遣されました。江戸時代に入ると、徳川家康が朱印状を発行して海外渡航を認める朱印船貿易が盛んになりましたが、幕府は次第に統制を強め、1641年には平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移転させて「鎖国」の体制を完成させました。
問6	答え 1 朝鮮の釜山に倭館と呼ばれる施設が置かれ、対馬藩が窓口となって貿易が行われた。	江戸幕府は「四つの口」と呼ばれる窓口を通じて限定的な外交・貿易を行いました。対朝鮮外交においては対馬藩がその役割を担い、朝鮮側の拠点である釜山には「倭館」という日本人の居住地を兼ねた貿易拠点が設置されました。出島はオランダや清との貿易拠点であり、薩摩藩が関与したのは琉球王国、松前藩が関与したのはアイヌとの交易であるため、これらと区別して理解する必要があります。
問7	答え 1 本居宣長	江戸時代には、中国伝来の儒教やインド伝来の仏教などが日本人に与えた影響を排し、日本独自の思想を探究する「国学」が発展しました。本居宣長は伊勢国（三重県）の医師でありながら、文献学的手法を用いて『古事記』を研究し、日本固有の「道」を明らかにしようとしました。これが幕末の尊王攘夷運動などの思想的背景にもつながっていきます。
問8	答え 1 商人に独占的な営業権を与えて保護する代わりに、彼らから税を徴収して幕府の財政収入を増やすため。	田沼意次は、重商主義的な政策をとり、商業の活性化を通じて幕府の収入を増やそうと考えました。具体的には、それまで幕府が警戒していた商人の独占組織である株仲間を積極的に認め、その特権を保障する代わりに、運上金・冥加金という形で現金を納めさせました。これは、後に天保の改革において、物価上昇の原因が株仲間の独占にあるとして解散を命じた水野忠邦の政策とは対照的なアプローチです。
問9	答え 2 実際に現地を歩き、測量器具を用いて距離や方位を細かく測定した。	伊能忠敬の地図作成の最大の特徴は、実際に自分の足で歩いて測る「実測」にあります。歩数による距離の計測や、磁石などを用いた方位の測定、さらに天体観測による緯度の修正を組み合わせることで、当時としては画期的な正確さを実現しました。岩手県沿岸部にも測量隊が訪れたことを示す碑が今も大切に保管されています。
問10	答え 1 異国船打払令	18世紀末から19世紀にかけて、ロシア、イギリス、アメリカといった国の船が日本近海に姿を現す機会が増えました。江戸幕府はこれらに対し、鎖国体制を維持し国防を強化するため、1825年に異国船打払令（無二念打払令）を出しました。これにより、許可された中国（清）やオランダ以外の船は、発見次第追い払うという強硬な姿勢をとることになりました。
問11	答え 2 年貢の徴収方法を、その年の作柄に関わらず一定の額を納めさせる「定免法」に改め、収入の安定を図った。	徳川吉宗は、豊凶によって幕府の収入が変動するのを防ぐため、豊作・不作に関係なく一定の年貢率を維持する「定免法」を導入しました。また、大名から米を献上させる代わりに江戸滞在期間を短縮する「上米の制」なども実施し、幕府財政の立て直しを最優先課題としました。
問12	答え 1 農民同士に連帯責任を負わせる五人組を組織し、年貢の確実な徴収やキリシタンの摘発、犯罪の防止を図った。	五人組は、農民を数軒ごとにグループ化し、年貢の納入や防犯について連帯責任を負わせる制度です。この目的は、単に罰を与えることではなく、住民同士に相互監視をさせることで、幕府にとって最も重要な収入源である年貢を確実に徴収し、キリスト教の禁止などの禁制を徹底させることにありました。選択肢にある「武家諸法度」は大名を対象とした法律であり、農民から武器を取り上げたのは豊臣秀吉の「刀狩」などの政策です。
問13	答え 1 朱印船貿易	徳川家康は幕府の財政を安定させるため、海外渡航許可証である「朱印状」を発行して貿易を奨励しました。これにより、東南アジア各地には日本人が居住する「日本町」が形成されるほど交流が活発になりました。室町時代の勘合貿易や、戦国時代から続く南蛮貿易と混同しないよう注意が必要です。

- 問1 江戸幕府が成立したのち、豊臣秀吉による朝鮮出兵で悪化した関係を修復するため、対馬藩の仲立ちによって国交が回復しました。これ以降、将軍の代替わりなどの際に朝鮮から日本へ派遣された使節の名称と、その仲立ちを担った藩の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2016年 茨城県公立入試 類似)
1. 対馬藩と朝鮮通信使 2. 薩摩藩と朝鮮通信使 3. 対馬藩と謝恩使 4. 薩摩藩と慶賀使
- 問2 江戸幕府が将軍と大名の主従関係を明確にするために確立した、大名を1年おきに江戸と自らの領地に居住させる制度について、その目的と影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2016年 岩手県公立入試 類似)
1. 大名の領地経営を助けるために江戸の先進的な技術を導入させ、地方経済の活性化を図ること 2. 大名に多額の旅費や滞在費を負担させて経済力をそぎ、幕府への反乱を防止すること 3. 大名の軍事力を江戸に集約させることで、外国船の来航に対する海岸警備を強化すること 4. 大名の世襲制を廃止し、功績のあった家臣を新たに大名として任命する機会を作ること
- 問3 18世紀後半、老中の松平定信が行った寛政の改革では、天明のききんの教訓から、凶作などの非常事態に備えて諸藩や自治体に米を貯蔵させました。この政策を何といいますか。
(2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 囲米 2. 上知令 3. 棄捐令 4. 株仲間解散
- 問4 1842年に江戸幕府が発令した、以前の「異国船打払令」を緩和する内容の法令について、その背景となった国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。
(2023年 石川公立入試 類似)
1. アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知り、外国との不必要な争いを避けようとした。 2. アメリカのペリーが浦賀に来航し、武力による開国を求めてきたことに対抗しようとした。 3. ロシアのラクスマンが根室に来航し、正式な通商を求めてきたため関係改善を意図した。 4. イギリスのフェートン号が長崎に侵入した事件を受け、日本の沿岸警備をより厳格化しようとした。
- 問5 日本の歴史の時代区分において、全国統一を果たした勢力が身分制の土台をつくり、約260年続いた安定した時代（江戸時代）について述べているものとして、正しい記述はどれですか。
(2022年 福島県公立入試 類似)
1. 兵農分離が進められて武士と農民の身分が区別され、鎖国政策によって対外関係が管理される中で町人文化が栄えた。 2. 貴族による摂関政治が全盛期を迎え、大陸との公式な交流を断つことで国風文化が独自の発達を遂げた。 3. 武士が初めて政権を握り、二毛作の普及や定期市の開催などによって貨幣経済が全国的に浸透し始めた。 4. 欧米諸国に倣った近代化政策が進められ、四民平等の考えのもとで義務教育や徴兵制が導入された。
- 問6 江戸時代、ある政治家の改革があまりに厳格だったため、「白河の清きに魚の住みかねてもとのにごりの田沼恋しき」という狂歌が詠まれました。この歌が風刺している当時の政治状況の説明として最も適切なものはどれですか。
(2019年 福島県公立入試 類似)
1. 松平定信が、田沼意次が進めた積極的な経済政策を否定し、農本主義に基づいた厳しい俵約や思想統制を行ったため、人々が以前の自由な風を懐かしんだ。 2. 田沼意次が、賄賂政治を撲滅するために厳しい法律を制定したため、商人が商売をしにくくなり、松平定信の時代のような清廉な政治を求めた。 3. 徳川吉宗が、米の価格を安定させるために大名から米を徴収したため、江戸の町人が食糧不足に陥り、田沼意次の時代の豊かな食生活を懐かしんだ。 4. 水野忠邦が、株仲間を解散させて物価の引き下げを図ったが、かえって流通が混乱したため、人々が田沼意次の安定した経済政策を高く評価した。
- 問7 江戸幕府は、全国の領主である大名を統制するために「武家諸法度」を制定しました。この法令で定められた内容や目的として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 高知公立入試 類似)
1. 無断での城の修理や婚姻を禁止し、軍事力を抑えて幕府への反乱を未然に防ぐこと 2. 裁判の基準や刑罰の内容を成文化し、行政の不備や訴訟を減らすための法典として機能させること 3. 天皇を政治の中心に据え、外国の勢力を排除するための思想的な統一を図ること 4. 土地の所有権を法的に保証する代わりに、すべての武士にキリスト教への改宗を迫ること
- 問8 17世紀、日本との朱印船貿易によって東南アジア各地に日本町が形成された。このうち、東南アジアの略地図においてインドシナ半島の中央部（現在のタイ付近）に位置し、山田長政が王室に仕えて活躍した都市はどこか。
(2020年 北海道公立入試 類似)
1. アユタヤ 2. マニラ 3. ジャカルタ 4. マカオ
- 問9 江戸時代の長崎において、海外との貿易を管理する目的で設置された施設について、オランダ人が居住した「出島」に対し、中国（清）からの来航者が居住・管理された施設の名称を選びなさい。
(2018年 徳島公立入試 類似)
1. 唐人屋敷 2. 琉球館 3. 堺湊 4. 居留地
- 問10 江戸幕府の8代将軍である徳川吉宗は、享保の改革の一環として、裁判を公正かつ迅速に行うために、判例に基づいた裁判や刑罰の基準をまとめた法律を制定しました。この法律の名称として正しいものを選択してください。
(2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 武家諸法度 2. 公事方御定書 3. 慶安の御触書 4. 御成敗式目
- 問11 江戸幕府が全国の大名を統制するために用いた、徳川氏の一門、関ヶ原の戦い以前からの家臣、およびそれ以降に服従した大名をそれぞれ区別して呼ぶ名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2025年 岐阜公立入試 類似)
1. 親藩・譜代・外様 2. 守護・地頭・国人 3. 御家人・非御家人・陪臣 4. 門閥・新参・譜代
- 問12 江戸時代の元禄文化において、井原西鶴が「浮世草子」という文芸作品を次々と生み出し、それが広く社会に受け入れられた背景として、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。
(2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 商業の発展と都市の繁栄により、経済力をつけた町人が文化の新たな担い手となり、実生活を題材にした娯楽が求められたから 2. 武士の間で質素倹約を尊ぶ儒学の教えが広まり、教訓的な内容を含んだ物語が幕府によって強く推奨されたから 3. 寺子屋の普及によって農民の識字率が劇的に向上し、村々の経済活動を記録する文学が農村部に流行したから 4. 海外との交易が制限される中で、貴族たちが伝統的な王朝文学の形式を復活させ、町人にもそれを模倣することを求めたから

答え合わせ・解説

問1	答え 1 対馬藩と朝鮮通信使	江戸幕府は、朝鮮半島に地理的に近い対馬（長崎県）を領有していた対馬藩の宗氏を仲立ちとして、朝鮮との国交を回復させました。この際、將軍の代替わりや世継ぎの誕生を祝うために派遣された使節を朝鮮通信使と呼びます。選択肢にある薩摩藩は琉球王国との窓口であり、謝恩使や慶賀使は琉球王国から幕府へ送られた使節を指すため混同に注意が必要です。
問2	答え 2 大名に多額の旅費や滞在費を負担させて経済力をそぎ、幕府への反乱を防止すること	参勤交代は、大名に江戸と領地を往復する費用や、江戸での豪華な生活費を負担させることで、大名が軍事資金を蓄える余裕を奪う狙いがありました。また、大名の妻子を人質として江戸に常住させることで、幕府に対する反逆を物理的・心理的に抑止する強力な支配体制の一部として機能しました。
問3	答え 1 囲米	寛政の改革を主導した松平定信は、天明のききんによる深刻な食糧不足や社会不安を経験したことから、飢饉対策を重視しました。各地の諸藩に対して、石高に応じて一定量の米を蓄えさせる「囲米（かこいまい）」の制を設けたほか、江戸の町入用を節約させた金の7割を積み立てさせる「七分積金」なども実施し、民衆救済の財源を確保しようとしていました。
問4	答え 1 アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知り、外国との不必要な争いを避けようとした。	当時の江戸幕府は、1825年の異国船打払令によって外国船を無差別に攻撃する方針をとっていました。しかし、隣の大国である清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報を得ると、同様の紛争が日本で起こることを恐れるようになります。その結果、従来の強硬策を改めて、来航した船に薪（燃料）や水、食料を与えて穏やかに帰ってもらう「薪水給与令」を出すに至りました。
問5	答え 1 兵農分離が進められて武士と農民の身分が区別され、鎖国政策によって対外関係が管理される中で町人文化が栄えた。	江戸時代は、織田信長や豊臣秀吉が進めた兵農分離を引き継ぎ、武士を支配層とする厳格な身分制度を確立しました。また、キリスト教の禁止や貿易の制限を行う「鎖国」体制を整え、対外的な緊張を抑えることで平和な社会を実現しました。この安定した環境下で、上方や江戸を中心に、経済力をつけた町人たちによる文化が発展しました。
問6	答え 1 松平定信が、田沼意次が進めた積極的な経済政策を否定し、農本主義に基づいた厳しい倅約や思想統制を行ったため、人々が以前の自由な気風を懐かしんだ。	狂歌にある「白河」は松平定信（白河藩主出身）、「田沼」は田沼意次を指しています。田沼意次が株仲間間の奨励や長崎貿易の拡大などで経済を活性化させた反面、賄賂が横行した「にごった」政治に対し、松平定信は理想主義的で「清い」が息苦しい政治を行いました。この対比が当時の民衆の不満として表現されています。
問7	答え 1 無断での城の修理や婚姻を禁止し、軍事力を抑えて幕府への反乱を未然に防ぐこと	武家諸法度は、徳川家康が初めて制定し、その後も歴代將軍によって受け継がれた大名統制のための基本法です。城の無断修理や大名同士の勝手な婚姻を禁止することで、大名が勢力を強めて幕府に反抗することを防ぐ狙いがありました。裁判の基準を定めたものは「公事方御定書」であり、天皇を中心とする思想は「尊王攘夷」に関連するため誤りです。
問8	答え 1 アユタヤ	アユタヤは現在のタイに位置するアユタヤ王朝の首都で、朱印船貿易の時代に最大級の日本町が置かれた。山田長政は、この地でアユタヤ王室の信望を得て、政治や軍事の面で高官として活躍した。選択肢のマニラは現在のフィリピン、ジャカルタは現在のインドネシアに位置する都市である。
問9	答え 1 唐人屋敷	幕府は密貿易の防止やキリスト教の流入を厳しく監視するため、長崎の限られた区域でのみ外国人の居住を認めました。オランダ人は人工島である出島に隔離されましたが、中国（清）からの人々についても、17世紀後半以降は「唐人屋敷」と呼ばれる専用の居住区に収容され、市中への自由な出入りは制限されました。
問10	答え 2 公事方御定書	徳川吉宗が主導した享保の改革では、行政や司法の効率化が図られました。それまで裁判官（奉行）の裁量に任されていた部分が多かった裁判において、過去の判例などを整理して「公事方御定書」という明確な基準を設けることで、司法の公平性を高める目的がありました。
問11	答え 1 親藩・譜代・外様	江戸幕府は將軍との血縁や歴史的な結びつきの強さから、大名を3つのグループに分類しました。徳川家の一門を「親藩」、古くから徳川家に仕えて幕政に参画してきた大名を「譜代」、関ヶ原の戦い以降に服従し、原則として幕府の役職には就けなかった大名を「外様」と呼びました。この制度は、幕府が大名を統制し、長期間の安定した支配を維持するための基礎となりました。
問12	答え 1 商業の発展と都市の繁栄により、経済力をつけた町人が文化の新たな担い手となり、実生活を題材にした娯楽が求められたから	江戸時代前期の元禄時代は、三都（江戸・大坂・京都）を中心に商業が著しく発達し、富を蓄えた町人が独自の文化を楽しむ余裕を持つようになりました。井原西鶴の作品は、そうした町人たちの価値観や経済活動、現実的な暮らしぶりを鮮やかに描写したため、新興の市民層から絶大な支持を得ました。この文化の流れは、貴族や武士ではなく、民間の活力が文化をリードし始めたことを象徴しています。

- 問1 1603年に始まった江戸幕府の成立過程において、徳川家康が朝廷から「征夷大將軍」の役職を得たことの政治的な目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 長崎公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 武士の棟梁（リーダー）としての正当性を得て、全国の諸大名を統制する権限を明確にするため。 | 2. 朝廷の持つ政治権限をすべて廃止し、天皇に代わって自らが新しい日本の国王になるため。 | 3. キリスト教の布教を全国的に認める代わりに、南蛮貿易の利益を独占する権利を得るため。 | 4. 参勤交代を制度化することで諸大名の財力を削り、幕府の財政を安定させるため。 |
|---|--|--|--|
- 問2 杉田玄白らが『解体新書』を出版するに至った経緯や、その歴史的背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 実際の解剖に立ち会い、西洋の解剖図の正確さを確認したことが翻訳のきっかけとなった。 | 2. 幕府がキリスト教の布教を認めたため、西洋の医学書が自由に輸入されるようになった。 | 3. 本居宣長が国学を大成させたことで、日本古来の医学を否定する動きが強まった。 | 4. 井原西鶴が町人の生活を描いたことを受け、医学も大衆向けの読み物として普及した。 |
|--|---|--|--|
- 問3 18世紀後半には、人間の自由や平等、人民主権などを掲げた重要な文書が相次いで発表され、近代民主主義が成立するきっかけとなりました。1776年に北アメリカの植民地がイギリスからの分離を求めて発表した文書と、1789年にフランスの革命の中で発表された文書の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|------------------|---------------------|--------------------|
| 1. アメリカ独立宣言とフランス人権宣言 | 2. 権利の章典とワイマール憲法 | 3. マグナ・カルタとアメリカ独立宣言 | 4. フランス人権宣言と世界人権宣言 |
|----------------------|------------------|---------------------|--------------------|
- 問4 江戸時代の中期以降、外来の儒教や仏教の影響を受ける前の、日本古来の精神や文化を明らかにしようとする学問が盛んになりました。この「国学」を大成し、『古事記』を研究して『古事記伝』を著した人物として正しいものはどれですか。 (2024年 京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 本居宣長 | 2. 杉田玄白 | 3. 新井白石 | 4. 福沢諭吉 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問5 イギリスの産業革命を支えた技術革新について、当時のエネルギー源や生産体制の変化を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 石炭を燃焼させて得た蒸気でピストンを動かす蒸気機関が普及し、綿織物などの工場生産を飛躍的に効率化させた | 2. 水力を主な動力源としたことで、大規模な工場が都市部から離れた山間部に集中して建設されるようになった | 3. 手作業による分業体制が徹底されたことで、機械を使用せずに綿織物の生産量を10倍以上に増加させた | 4. 電力によるモーターの駆動が一般化したことで、小型の機械が普及し、家庭内での家内制手工業が再び主流となった |
|--|--|--|---|
- 問6 江戸時代の対外関係の拠点を整理した記録において、出島での貿易を許されていたオランダ人が、海外の情勢を幕府に知らせるために提出を義務付けられていた報告書を何といいますか。 (2022年 愛知公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|----------|---------|
| 1. オランダ風説書 | 2. 解体新書 | 3. 日本永代蔵 | 4. 海国図志 |
|------------|---------|----------|---------|
- 問7 江戸幕府は17世紀前半、特定の国との関係を断つことで対外政策を強化しました。1639年に発令された、日本への渡航を一切禁じた対象となる船はどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|------------|----------|
| 1. ポルトガル船 | 2. オランダ船 | 3. 中国（清）の船 | 4. イギリス船 |
|-----------|----------|------------|----------|
- 問8 ユネスコの世界遺産「パリのセーヌ河岸」の一部として登録されている、歴史的な広場について説明した文として正しいものを、次のうちから選びなさい。この広場には、19世紀にエジプトから贈られた巨大な石柱（オベリスク）が中央に立ち、周囲を壮麗な石造りの建物が囲む、開かれた空間が特徴となっています。 (2025年 山梨公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|---|
| 1. フランス革命の舞台となり、国王などの公開処刑が行われたコンコルド広場である。 | 2. 大航海時代の拠点となり、リスボンのベレンの塔に隣接する広場である。 | 3. アンコール・ワットの遺跡群を代表する、石造寺院の正面に広がる空間である。 | 4. ナポレオンの勝利を記念して造られた、凱旋門を中心とするエトワール広場である。 |
|---|--------------------------------------|---|---|
- 問9 1830年代に発生した天保のききんの際、大坂町奉行所の元役人であった人物が、困窮する人々を救うために武装蜂起した事件があります。この事件の中心となった人物であり、知行合一を重んじる陽明学者でもあった人物は誰ですか。 (2020年 徳島公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 大塩平八郎 | 2. 松平定信 | 3. 本居宣長 | 4. 緒方洪庵 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問10 江戸時代、各地の気候や風土に合わせて生産され、都市の住民へと流通した綿、菜種、藍などの作物を総称して何と呼びますか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 商品作物 | 2. 自給作物 | 3. 工芸作物 | 4. 輸入作物 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 19世紀にイギリスがインドや中国（清）との間で展開した「三角貿易」が成立した背景と、その後の影響について説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. イギリス国内での茶の消費拡大による銀の流出を防ぐため、インド産のアヘンを中国に売って銀を回収し、茶の輸入代金に充てた。 | 2. イギリスがインドの綿花を直接中国へ輸出することで、中国で不足していた衣類の原料を補い、その利益で中国の香辛料を買い付けた。 | 3. 中国がイギリスに対してアヘンの自由貿易を求めたため、イギリスはインドを仲介役として、インド産の綿織物と中国産のアヘンを交換させた。 | 4. イギリスの綿織物がインドで売れなくなったため、在庫処分として中国へアヘンを輸出し、その代金でインドの銀を買い取った。 |
|--|--|--|---|
- 問12 1789年にフランス革命が始まり、人権宣言が発表された時期の日本における状況について述べたものとして、正しいものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------------|
| 1. 松平定信が寛政の改革を行い、武士の借金を帳消しにするなどの政策を進めていた。 | 2. 徳川吉宗が享保の改革を行い、目安箱を設置して庶民の意見を聞くようにしていた。 | 3. 水野忠邦が天保の改革を行い、株仲間の解散を命じて物価を下げようとしていた。 | 4. 明治政府が欧米諸国に対抗するため、版籍奉還や廃藩置県を行っていた。 |
|---|---|--|--------------------------------------|
- 問13 江戸時代の教育機関について述べた文として、当時の社会状況と照らし合わせて正しいものを選びなさい。なお、当時の資料には、武士が幕府直轄の昌平坂学問所で政治や道徳を学ぶ様子や、農民・町人の子供たちが民間の教育機関で学ぶ様子が記されています。 (2021年 大阪公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 武士は朱子学を学び、身分の上下関係や礼儀を重んじることで社会の秩序を保とうとした。 | 2. 農民や町人の子供たちは寺子屋に通い、オランダから伝わった蘭学や天文学を中心に学んだ。 | 3. 江戸幕府は武士に対し、日本古来の精神を追求する国学を政治を支えるための正学として奨励した。 | 4. 昌平坂学問所は、読み・書き・そろばんなどの実用的な技能を農民に教えるために設立された。 |
|--|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 武士の棟梁（リーダー）としての正当性を得て、全国の諸大名を統制する権限を明確にするため。	征夷大將軍は武士の頂点に立つ官職であり、この職に就くことは、全国の大名や武士を支配する公的な正当性を手に入れることを意味しました。徳川家康はこの役職を背景に、幕府による全国支配の仕組みを構築しました。参勤交代の制度化は、後の3代將軍家光の時代に行われた政策です。
問2	答え 1 実際の解剖に立ち会い、西洋の解剖図の正確さを確認したことが翻訳のきっかけとなった。	杉田玄白や前野良沢は、処刑された罪人の解剖（腑分け）に立ち会った際、手元にあった『ターヘル・アナトミア』の図が実際の人体の構造と一致していることに驚き、翻訳を決意しました。それまでの伝統的な医学に疑問を投げかけ、客観的な事実を重視する実証的な姿勢は、その後の日本の近代科学の先駆けとなりました。
問3	答え 1 アメリカ独立宣言とフランス人権宣言	1776年のアメリカ独立宣言は、専制的な統治に対して人民が抵抗する権利（抵抗権）を認め、すべての人間が平等に造られ、生命・自由・幸福の追求の権利を持つことを宣言しました。これに続く1789年のフランス人権宣言も、自由・平等・所有権の不可侵などを唱え、欧米における近代市民社会の形成を決定づける役割を果たしました。これらは、後の日本国憲法を含む世界各国の憲法に大きな影響を与えています。
問4	答え 1 本居宣長	江戸時代には、実証的な研究態度に基づいた新しい学問が発展しました。本居宣長は、日本固有の精神を追求する国学を大成させ、幕末の尊王攘夷運動などの思想にも大きな影響を与えました。杉田玄白は蘭学（解体新書）、新井白石は儒学に基づく政治を行い、福沢諭吉は明治時代の啓蒙思想家です。
問5	答え 1 石炭を燃焼させて得た蒸気でピストンを動かす蒸気機関が普及し、綿織物などの工場生産を飛躍的に効率化させた	イギリスの産業革命では、国内で豊富に産出された石炭が重要なエネルギー源となりました。石炭を利用して蒸気を発生させ、その力で機械を動かす蒸気機関が実用化されたことで、天候や場所に左右されない安定した動力の確保が可能になりました。これが綿工業などの軽工業に導入されたことで、従来の人の手による生産とは比較にならない規模の大量生産体制が確立されました。
問6	答え 1 オランダ風説書	鎖国下の日本において、幕府は海外情報を独占するためにオランダ船の来航ごとに「オランダ風説書」を提出させました。これにより、幕府はアジア情勢やヨーロッパの動向を把握することができました。この仕組みは、幕末に黒船が来航するまで続けられました。
問7	答え 1 ポルトガル船	幕府は1639年にポルトガル船の来航を禁止し、これによって「鎖国」が完成したとされています。当時、ポルトガルはマカオを拠点として日本と貿易を行っていましたが、宣教師を送り込んでキリスト教を広めていたため、幕府はこれを強く拒絶しました。一方、オランダは布教を行わないことを約束したため、長崎の出島での貿易を継続することが許されました。イギリスは1623年に貿易の不振を理由に自ら日本を去っています。
問8	答え 1 フランス革命の舞台となり、国王などの公開処刑が行われたコンコルド広場である。	セーヌ川沿いの歴史的景観は世界遺産に登録されており、その中でもコンコルド広場は重要な史跡です。中央のオペリスクは古代エジプトのルクソール神殿から運ばれたもので、かつての凄惨な処刑場としての面影を消し、現在はパリの都市美を象徴する観光名所となっています。他の選択肢にあるアンコール・ワットや大航海時代の記述は、フランスの歴史的背景とは異なります。
問9	答え 1 大塩平八郎	1837年に大坂で乱を起こした大塩平八郎は、元は大坂町奉行所の与力（役人）という立場にありました。彼は儒学一派である「陽明学」を修めており、その教えにある「知識と行動は一致すべきである（知行合一）」という考えに基づき、飢饉で苦しむ人々を救おうとしない幕府や役人、豪商の姿勢を批判して行動に移しました。幕府の元役人が反乱を起こした事実は、当時の幕府に大きな衝撃を与えました。
問10	答え 1 商品作物	農村において、自分たちが食べるためではなく、売却して現金を得ることを目的として栽培された作物を商品作物と呼びます。江戸時代には、交通網の整備や都市の人口増加を背景に、各地域の環境に適した特産品としての栽培が盛んになりました。これにより、農村でも現金の必要性が高まり、貨幣経済がより一層浸透することとなりました。
問11	答え 1 イギリス国内での茶の消費拡大による銀の流出を防ぐため、インド産のアヘンを中国に売って銀を回収し、茶の輸入代金に充てた。	18世紀後半、イギリスでは茶を飲む習慣が広まりましたが、当時の中国は限定的な貿易しか認めず、イギリスは大量の銀を支払って茶を輸入していました。この貿易赤字を解決するために、インドで製造したアヘンを中国へ輸出し、中国から流出した銀を回収する仕組みが作られました。このアヘンの流入が中国国内で深刻な社会問題となり、のちのアヘン戦争へとつながりました。
問12	答え 1 松平定信が寛政の改革を行い、武士の借金を帳消しにするなどの政策を進めていた。	フランス革命が始まった1789年前後は、日本では江戸時代の後期にあたります。松平定信による寛政の改革（1787年～1793年）が行われていた時期とほぼ一致するため、世界史と日本史の横のつながりとして頻出のポイントです。
問13	答え 1 武士は朱子学を学び、身分の上下関係や礼儀を重んじることで社会の秩序を保とうとした。	江戸時代の教育は身分によって役割が分かれていました。幕府が武士に朱子学を推奨したのは、その道德観が封建的な身分秩序を正当化し、長期的な政権の安定に寄与したからです。一方で、一般の庶民は寺子屋で「読み・書き・そろばん」といった日常生活や実務に直結する知識を習得していました。

- 問1 長崎に来航した清の船の絵図からわかる、江戸時代（近世）の長崎における貿易の様子を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 出島でのオランダ貿易とともに、唐人屋敷などを通じて清との取引が行われた。 | 2. 幕府から朱印状を与えられた商人が、清や東南アジアとの間を往復して貿易を行った。 | 3. 中世から続く伝統的な形式を維持し、各地の港で自由な入港が認められていた。 | 4. 清との貿易は、中世の勘合貿易と同様の形式で、幕府が直接全ての船を派遣していた。 |
|---|--|---|--|
- 問2 江戸時代の中期以降、外来の儒教や仏教の影響を受ける前の、日本古来の精神や文化を明らかにしようとする学問が盛んになりました。この「国学」を大成し、『古事記』を研究して『古事記伝』を著した人物として正しいものはどれですか。
(2024年 京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 本居宣長 | 2. 杉田玄白 | 3. 新井白石 | 4. 福沢諭吉 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 江戸時代中期、幕府や藩が商人などの資金を借りてまで大規模な新田開発を行った背景について、当時の社会状況と関連付けて説明したものとして正しいものはどれか。
(2014年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 貨幣経済が浸透して幕府や藩の支出が増大したため、米の増産による財政の立て直しが必要だった | 2. 工業化が進んで農村から都市へ人口が流出したため、食糧不足を解消する必要があった | 3. 海外との貿易が制限されたため、国内だけで綿花や生糸を完全に自給自足する必要があった | 4. キリスト教の禁止を徹底させるため、農民を新しい土地に移住させて監視を強化した |
|---|--|--|---|
- 問4 江戸時代の経済政策において、株仲間に対する幕府の姿勢の変化について述べた説明のうち、歴史的事実として正しいものはどれか。
(2023年 島根公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 田沼意次は財政収入を増やすために奨励したが、水野忠邦は物価を下げるために一時解散させた。 | 2. 徳川綱吉は商業を抑制するために結成を禁止したが、徳川吉宗は景気を回復させるために結成を命じた。 | 3. 松平定信は農村復興のために積極的に活用したが、井伊直弼は自由貿易を進めるためにこれを廃止した。 | 4. 織田信長は楽市・楽座でこれを排除したが、徳川家康は江戸入府に際して江戸の全商人に結成を義務付けた。 |
|---|--|--|--|
- 問5 江戸幕府が確立した支配体制において、将軍が全国の約4分の1にあたる領地や主要な都市、鉱山を直接支配する一方で、1万石以上の領地を与えられた領主がそれぞれの土地と民衆を支配しました。このような将軍と領主による統治の仕組みを何といいますか。
(2026年 高知公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 幕藩体制 | 2. 守護大名制 | 3. 版籍奉還 | 4. 廃藩置県 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問6 江戸幕府が実施した天保の改革において、水野忠邦が「株仲間の解散」を命じた主な目的と、その結果として生じた状況について述べたものとして、適切なものはどれか。
(2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 商人の独占による物価の上昇を抑えようとしたが、商品の流通が滞ってしまい、かえって経済が混乱した。 | 2. 農村から江戸へ流入した人々を故郷に帰すことで農業を再興し、年貢収入を安定させることに成功した。 | 3. 長崎での貿易を制限し、国内産の銅の流出を防ぐことで、貨幣制度の安定を図った。 | 4. キリスト教の取り締まりを強化し、幕府による思想統制を徹底することで、社会不安を取り除いた。 |
|---|--|---|--|
- 問7 1840年代、江戸幕府がそれまでの異国船打払令を改めて「薪水給与令」を出した理由として、最も適切な背景はどれですか。
(2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 隣国の清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、欧米列強との武力衝突を回避しようとしたため | 2. アメリカからペリーが来航し、日本に対して正式に開国と通商を求める国書を提出したため | 3. ロシアの使節ラクスマンが根室に来航し、漂流民の送還と通商を求めてきたため | 4. 幕府の財政が窮乏したため、外国船に燃料を売却することで利益を得ようとしたため |
|---|--|---|---|
- 問8 江戸幕府は、金山や銀山を直接支配下に置き、全国統一の貨幣として金貨、銀貨、銭貨（銅貨）を体系化して発行しました。この貨幣制度の名称として最も適切なものはどれですか。
(2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|---------|--------|
| 1. 三貨 | 2. 藩札 | 3. 寛永通宝 | 4. 朱印状 |
|-------|-------|---------|--------|
- 問9 江戸時代後半、最新の天文学や測量技術を学び、日本全国の沿岸部を実際に歩いて測量することで、非常に精度の高い日本地図を作成した人物は誰ですか。岩手県の沿岸部など、各地にはその調査活動の足跡を伝える碑が残されています。
(2020年 愛知公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 伊能忠敬 | 2. 間宮林蔵 | 3. 杉田玄白 | 4. 高橋景保 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 18世紀後半のフランスにおいて、市民が立ち上がり、国王が絶対的な権力を持つ政治体制を倒したことで起こった革命の名前として適切なものを選択してください。
(2016年 京都公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|----------|---------|
| 1. フランス革命 | 2. 名誉革命 | 3. ロシア革命 | 4. 南北戦争 |
|-----------|---------|----------|---------|
- 問11 19世紀初め、ロシアの南下を警戒した江戸幕府の命令により樺太（サハリン）を調査し、そこが大陸と地続きではない「島」であることを確認した探検家は誰ですか。
(2016年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 間宮林蔵 | 2. 伊能忠敬 | 3. 近藤重蔵 | 4. 高野長英 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大坂といった「上方」の町人たちの経済力を背景に発展した、華やかで活気のある文化の名称として適切なものを次の中から選びなさい。
(2016年 愛媛公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 元禄文化 | 2. 化政文化 | 3. 東山文化 | 4. 天平文化 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 ルソーが著書『社会契約論』の中で展開した主張の核心と、それが後の社会に与えた影響についての説明として最も適切なものはどれですか。
(2024年 山口公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 主権は国民全体にあり、自由で平等な市民が互いに合意を結んで社会を作るべきであると説き、フランス革命などの市民革命を後押しした。 | 2. 権力の集中による弊害を防ぐために、立法・行政・司法の三権を独立させるべきであると説き、近代国家の統治機構のモデルとなった。 | 3. 国民の生命と安全を守るためには、強力な権限を持つ国王にすべての権力を預けるべきであると説き、絶対王政を理論的に正当化した。 | 4. 人は生まれながらにして生命・自由・財産の権利を持っていると説き、名誉革命後のイギリスにおいて議会政治を確立させる土台となった。 |
|--|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 出島でのオランダ貿易とともに、唐人屋敷などを通じて清との取引が行われた。	江戸時代、幕府は鎖国体制の下で、長崎でのみオランダおよび清（中国）との貿易を認めました。清の商人は、長崎に設置された「唐人屋敷」に居住して取引を行いました。朱印船貿易は、鎖国が完成する前の江戸時代初期に行われていたもので、管理された長崎貿易とは形態が異なります。また、中世の貿易とは時代背景が明確に区別されます。
問2	答え 1 本居宣長	江戸時代には、実証的な研究態度に基づいた新しい学問が発展しました。本居宣長は、日本固有の精神を追求する国学を大成させ、幕末の尊王攘夷運動などの思想にも大きな影響を与えました。杉田玄白は蘭学（解体新書）、新井白石は儒学に基づく政治を行い、福沢諭吉は明治時代の啓蒙思想家です。
問3	答え 1 貨幣経済が浸透して幕府や藩の支出が増大したため、米の増産による財政の立て直しが必要だった	江戸時代が安定期に入ると、貨幣経済が全国に普及し、武士も生活用品を現金で購入するようになった。これに伴い幕府や藩の財政は困窮し、主な財源である年貢の増収が急務となった。そのため、それまで未開拓だった原野や湿地、海辺を新田として整備し、増収を図る政策が各地で進められた。
問4	答え 1 田沼意次は財政収入を増やすために奨励したが、水野忠邦は物価を下げるために一時解散させた。	江戸時代の株仲間に対する政策は、時期によって変化しました。田沼意次は財政難を補うため積極的に株仲間を認めましたが、その後の天保の改革において老中の水野忠邦は、物価高騰の原因が株仲間の独占にあると考え、1841年に株仲間の解散を命じました。しかし、これによって流通が混乱したため、後に再び認められることとなりました。
問5	答え 1 幕藩体制	江戸幕府において、将軍（幕府）と大名（藩）が分担して全国を支配する仕組みを幕藩体制と呼びます。大名は将軍から1万石以上の領地を与えられ、自分の領地内では一定の自治権を持って統治を行いました。
問6	答え 1 商人の独占による物価の上昇を抑えようとしたが、商品の流通が滞ってしまい、かえって経済が混乱した。	水野忠邦は、都市部での物価高騰を解消するために、流通を独占していた「株仲間」が価格を吊り上げていると考え、その解散を命じました。しかし、これによってこれまでの流通ルートが崩壊し、かえって物不足や経済の混乱を招く結果となりました。この政策は、人返し令による農村復興策や極端な倭約令とともに、民衆や武士からも強い不満を抱かれる原因となりました。
問7	答え 1 隣国の清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、欧米列強との武力衝突を回避しようとしたため	江戸幕府は1825年に異国船打払令を出し、日本沿岸に近づく外国船を容赦なく攻撃していました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で、アジアの大国であった清がイギリスの近代的な兵器に屈した事実は、幕府にとって大きな脅威となりました。現状の軍備では欧米列強に対抗できないと判断した水野忠邦は、衝突を避けるための現実的な外交政策として薪水給与令を採用しました。
問8	答え 1 三貨	江戸幕府は強力な中央集権体制を築くため、佐渡金山などの主要な鉱山を直轄地とし、金座や銀座を設けて貨幣を鑄造しました。金・銀・銭の3種類を基本とするこの制度は「三貨」と呼ばれ、それまで地域ごとに異なっていた貨幣の基準を統一し、全国的な貨幣経済の発展を促しました。
問9	答え 1 伊能忠敬	50歳を過ぎてから本格的に天文学を学び、幕府の許可を得て全国の測量を開始しました。約17年をかけて全国を歩き、作成された「大日本沿海輿地全図」は、当時の世界水準に照らしても極めて正確なものでした。間宮林蔵は樺太（サハリン）の探検で知られる人物です。
問10	答え 1 フランス革命	18世紀後半のフランスでは、深刻な財政難や社会の不平等（アンシャン・レジーム）に対して市民が反乱を起こし、絶対王政を打ち破りました。これは近代市民社会が成立する大きな契機となった出来事です。選択肢にある名誉革命は17世紀のイギリス、ロシア革命は20世紀の出来事であり、南北戦争は19世紀のアメリカで起こった内戦です。
問11	答え 1 間宮林蔵	江戸幕府はロシアの南下に備え、北方の領土画定や警備を強化しました。間宮林蔵は1808年から1809年にかけて樺太を探索し、大陸との間に海峡（間宮海峡）があることを発見して、樺太が島であることを明らかにしました。この調査で得られた測量データは、伊能忠敬が作成した「大日本沿海輿地全図」の完成にも大きく貢献しています。
問12	答え 1 元禄文化	5代将軍徳川綱吉の時代を中心とした17世紀末から18世紀初め、新田開発や商工業の発展により実力をつけた上方の町人たちが新しい文化の担い手となりました。この時期の文化を元禄文化と呼び、井原西鶴の浮世草子や近松門左衛門の人形浄瑠璃、松尾芭蕉の俳諧などが有名です。
問13	答え 1 主権は国民全体にあり、自由で平等な市民が互いに合意を結んで社会を作るべきであると説き、フランス革命などの市民革命を後押しした。	ルソーは、国家の主権は王ではなく人民にあるという人民主権を唱えました。これは、当時の絶対王政という政治体制を根本から否定するものであり、古い社会制度を打ち破ろうとする市民たちの革命に大きな影響を及ぼしました。

- 問1 新井白石が行った政治改革の内容として、当時の社会背景や目的に合致する正しい説明はどれですか。 (2019年 愛媛公立入試 類似)
1. 生類憐みの令を出して、極端な動物愛護による社会道德の確立を目指した。
 2. 長崎貿易での金や銀の流出を防ぐため、海舶互市新例を出して貿易額を制限した。
 3. 印旛沼の干拓や下総の開墾を行い、年貢収入を増やすことで幕府財政の再建を図った。
 4. 昌平坂学問所を設立して、武士に朱子学以外の学問を禁じる「寛政異学の禁」を導入した。
- 問2 江戸時代初期に行われた朱印船貿易の仕組みについて、正しく説明しているものはどれか。 (2022年 徳島公立入試 類似)
1. 幕府が発行した朱印状を携えた船が、東南アジアとの間で貿易を行った。
 2. 明の皇帝から与えられた符節を使い、倭寇と区別して貿易を行った。
 3. キリスト教の布教を伴い、ポルトガルやスペインの船が日本に渡来した。
 4. 薩摩藩の支配のもと、琉球王国を介して中国との間で行われた。
- 問3 1734年の鳥取藩の財政記録において、支出の大きな割合を占めている項目の一つに、江戸への往復や滞在に関わる経費があります。この経費が発生する要因となった、武家諸法度によって大名に義務付けられた制度の名称と仕組みとして正しいものはどれですか。 (2019年 鳥取公立入試 類似)
1. 参勤交代：1年おきに江戸と領地を往復し、妻子は人質として江戸に住まわせる制度
 2. 門戸開放：江戸の商人に対し、地方の特産品を自由に売買することを許可する制度
 3. 慶安の御触書：農民に対し、日常生活を細かく制限して年貢を確実に納めさせる制度
 4. 公事方御定書：裁判の基準を定め、大名間の争いを幕府が公平に裁くための制度
- 問4 江戸時代の大阪は、日本海側を通る西まわり航路や、瀬戸内海の航路が集まる物流の結節点でした。この地理的条件を背景に、大阪が「天下の台所」と呼ばれるほど経済的に発展した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 滋賀公立入試 類似)
1. 全国の年貢米や特産物が集積され、市場を通じて全国の物資の価格を決定する役割を担ったから
 2. 将軍の膝元として幕府の政治機関が集中し、全国の武士が消費生活を送る最大の都市だったから
 3. 五街道の起点として陸上交通が最も発達し、各地の間屋が直接商品を運ぶ拠点となったから
 4. 株仲間による独占販売が禁止され、自由な貿易によって海外の産物が大量に流入したから
- 問5 1842年、江戸幕府はそれまでの対外政策を改め、日本の沿岸に接近した外国船に対して薪（燃料）や水、食料を与えて穏やかに立ち去らせる方針を決定しました。この時出された法令の名称として正しいものを選んでください。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 薪水給与令
 2. 異国船打払令
 3. 武家諸法度
 4. 日米和親条約
- 問6 1837年に大坂で起こった大塩平八郎の乱について、その背景や影響を説明したものとして最も適切な記述はどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. 飢饉に苦しむ民衆を救うため、元奉行所の役人が幕府の政治を批判して蜂起し、各地の一揆に影響を与えた。
 2. キリスト教の禁教令に反対した農民たちが、九州地方を中心に大規模な一揆を起こし、幕府を震撼させた。
 3. 幕府の軍学者が、徳川幕府を倒して政治の実権を握ろうと江戸でクーデターを企てた。
 4. 蝦夷地の先住民族の指導者が、松前藩による不当な交易に対して武器を持って大規模な抵抗を行った。
- 問7 江戸時代中期、儒教や仏教といった外来の教えが普及する前の、日本古来の精神や文化を明らかにしようとする「国学」という学問が盛んになりました。この国学を大成させ、30年以上の歳月をかけて日本最古の歴史書を注釈した『古事記伝』を著した人物は誰ですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 本居宣長
 2. 松尾芭蕉
 3. 契沖
 4. 塙保己一
- 問8 江戸時代の高崎貿易において、国内各地の鉱山から集められた銅が主に輸出されていた相手国の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 清（中国）とオランダ
 2. イギリスとポルトガル
 3. 朝鮮と琉球
 4. ロシアとアメリカ
- 問9 戦国時代から江戸時代にかけて形成された城下町の構造について、大名の居城を起点とした防御や土地利用の仕組みを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 広島公立入試 類似)
1. 城の周囲に水や土砂を遮断する堀を巡らせて防御を固め、その外側に武士の居住地と町人の居住地を明確に分けて配置した。
 2. 敵の侵入をあざむくために城を町の外れに配置し、武士や商工業者が身分に関係なく混ざり合って住むようにした。
 3. 経済の活性化を優先するため、防御用の堀は作らず、城のすぐ隣に商工業者の店舗を集中させて交通の便を最大化した。
 4. 農村部との連携を強めるため、城の周囲を広大な田畑で囲み、武士を農村に住まわせて城下には町人のみを住まわせた。
- 問10 江戸時代の文化を描いた当時の絵画資料には、劇場の舞台上に立つ華やかな衣装の役者と、それを熱心に見守る多くの町人の姿が描かれています。このような芸能が、幕府の厳しい統制を受けつつも発展した背景として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 愛知公立入試 類似)
1. 貨幣経済の浸透により経済力をつけた町人が、娯楽の主な担い手となったため
 2. 幕府が武士の教養を深めるための公的な儀式として、この芸能を奨励したため
 3. キリスト教の布教活動が制限される中で、代わりに布教手段として利用されたため
 4. 戦国時代の合戦の様子を正確に後世に伝えるための手段として重視されたため
- 問11 日本の歴史における時代区分を記した年表において、古代、中世に続く区分として位置づけられる名称は何ですか。織田信長・豊臣秀吉による統一事業から江戸時代までを含み、将軍と大名による支配が確立した時代を指します。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 中世
 2. 近世
 3. 近代
 4. 現代
- 問12 寛政の改革で実施された「旧里帰農令」の内容と、その背景にある当時の社会状況の説明として正しいものはどれか。 (2016年 大阪公立入試 類似)
1. 天明の飢饉などで江戸へ流入していた農民に対し、資金を与えて村に帰ることを奨励し、農村の荒廃を防いで年貢収入の安定を図った。
 2. 参勤交代の負担を減らすために、江戸に住む武士たちを自分たちの領地へ強制的に帰し、地方の特産品開発を命じた。
 3. 都市部の人口を減らすために、職を失った町人を未開拓の蝦夷地（現在の北海道）へと移住させ、警備と開墾を行わせた。
 4. 外国船の来航に備えるため、沿岸部の住民を内陸へ移住させ、軍事訓練を強化して海岸線の守りを固めようとした。
- 問13 イギリスで1689年に制定された「権利の章典」は、その後の政治の仕組みにどのような影響を与えましたか。制度の仕組みとして最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 国王も議会在定めた法に従わなければならないという「立憲君主制」の基礎となった。
 2. 国王を完全に廃止し、国民から選ばれた代表が政治を行う「共和制」を永続させた。
 3. 本国イギリスから独立し、大統領を国家元首とする「連邦制」を確立した。
 4. 皇帝が全権を握り、周辺諸国を軍事力で支配する「絶対王政」をさらに強化した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 長崎貿易での金や銀の流出を防ぐため、海舶互市新例を出して貿易額を制限した。	正徳の治では、国内の金・銀の産出量が減少していたことを重く受け止め、長崎貿易における貴金属の流出を抑えるための「海舶互市新例（正徳新例）」が制定されました。これにより、貿易船の数や貿易額に上限が設けられました。なお、生類憐みの令は徳川綱吉、印旛沼の干拓は田沼意次や水野忠邦、昌平坂学問所の強化は松平定信による政策であり、新井白石の政策とは異なります。
問2	答え 1 幕府が発行した朱印状を携えた船が、東南アジアとの間で貿易を行った。	徳川家康は海外貿易を奨励し、渡航の安全を保证するために「朱印状」を与えた商船に限って貿易を認めました。選択肢にある明との勘合貿易や、キリスト教布教を伴った南蛮貿易とは、時代背景や貿易を管理する主体の仕組みが異なります。
問3	答え 1 参勤交代：1年おきに江戸と領地を往復し、妻子は人質として江戸に住まわせる制度	資料にあるような藩の財政を圧迫した主な要因は、参勤交代に伴う経費です。この制度は徳川家光によって確立され、大名が江戸と自領を1年ごとに交代で居住することや、4月に江戸へ参勤することなどが定められました。また、大名の妻子は「人質」として常に江戸に居住することが義務付けられており、これによって幕府は大名への統制を強めました。
問4	答え 1 全国の年貢米や特産物が集積され、市場を通じて全国の物資の価格を決定する役割を担ったから	大阪は海運網の拠点であり、全国から蔵屋敷へ年貢米や特産物が集まりました。特に堂島の米市場は、日本全体の米価の基準となるほどの影響力を持っていました。このように全国の物資が集中し、流通の中心となったことから「天下の台所」と称されました。なお、政治の中心である「將軍の膝元」は江戸を指します。
問5	答え 1 薪水給与令	江戸幕府は1825年に「異国船打払令」を出し、日本に近づく外国船を無差別に攻撃して追い払うという強硬な姿勢をとっていました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知ると、幕府は欧米列強との武力衝突を避けるために方針を転換し、遭難した船などに燃料や水、食料を供給して帰還させる「薪水給与令」を1842年に発令しました。
問6	答え 1 飢饉に苦しむ民衆を救うため、元奉行所の役人が幕府の政治を批判して蜂起し、各地の一揆に影響を与えた。	大塩平八郎は陽明学の教えに基づき、知行合一（知識と行動は一体であるべきという考え）を実践しました。反乱自体は短期間で鎮圧されましたが、幕府の膝元である大坂で元役人が反乱を起こしたことは、幕府の権威を大きく失墜させ、その後の幕政改革や各地の民衆運動に強い影響を及ぼしました。
問7	答え 1 本居宣長	江戸時代には、中国伝来の儒教やインド伝来の仏教などが日本人に与えた影響を排し、日本独自の思想を探求する「国学」が発展しました。本居宣長は伊勢国（三重県）の医師でありながら、文献学的手法を用いて『古事記』を研究し、日本固有の「道」を明らかにしようしました。これが幕末の尊王攘夷運動などの思想的背景にもつながっていきます。
問8	答え 1 清（中国）とオランダ	幕府が制限した「鎖国」体制下の長崎では、出島でのオランダ貿易と、唐人屋敷を介した清（中国）との貿易が行われていました。これらの国々から輸入する生糸や薬種などの代金支払いのために、日本の銅は欠かせない輸出資源となっていました。
問9	答え 1 城の周囲に水や土砂を遮断する堀を巡らせて防御を固め、その外側に武士の居住地と町人の居住地を明確に分けて配置した。	城下町は軍事拠点としての役割を持っていました。大名の居城を守るために堀や石垣といった防御設備が整えられ、その周囲に家臣である武士を住まわせる「武家地」を配置して守りを固めました。さらにその外側や街道沿いに「町人地（商工業者の居住地）」を設けることで、身分に応じた明確な居住区分の管理と、都市としての機能の両立を図っていました。
問10	答え 1 貨幣経済の浸透により経済力をつけた町人が、娯楽の主な担い手となったため	江戸時代中期以降、商業の発展にともない町人が経済的な力を蓄えました。彼らは自分たちの生活や価値観を反映した娯楽を求め、その代表格が歌舞伎や浮世絵でした。幕府は奢侈（贅沢）を禁止するためにしばしば歌舞伎を制限しましたが、町人たちの強い支持によって文化として定着し、発展し続けました。
問11	答え 2 近世	日本の歴史区分では、武家政権が盤石となり、幕府と藩が土地と人民を支配する体制が整った時期を「近世」と呼びます。一般的に、室町時代の後の安土桃山時代から江戸時代までを指す言葉として使われます。
問12	答え 1 天明の飢饉などで江戸へ流入していた農民に対し、資金を与えて村に帰ることを奨励し、農村の荒廃を防いで年貢収入の安定を図った。	当時は飢饉や農村の疲弊により、職を求めて都市（江戸）に流れ込む農民が急増していました。松平定信は、労働力を農村に戻すことで農業を再建し、幕府の財政基盤である年貢を確保しようしました。強制ではなく「奨励」であった点が、のちの天保の改革における人返しの法との違いです。
問13	答え 1 国王も議会が定めた法に従わなければならないという「立憲君主制」の基礎となった。	権利の章典によって、国王の権限は法律（議会）の制約を受けることになりました。これにより、国王は象徴的な地位にとどまり、実際の政治は議会が中心となって行う「国王は君臨すれども統治せず」という立憲君主制の原則が形作られました。なお、国王を処刑して共和制を一時的に敷いたのは清教徒革命（ピューリタン革命）ですが、名誉革命では再び王政が維持されたまま議会の優位が確立された点が異なります。